広域交通拠点「大宮」の特色

- 1. 道路ネットワークから見る「大宮」
- 2. 鉄道から見る「大宮」
- 3. 東日本の玄関口となる「大宮」
- 4. ビジネス・居住地としての魅力
- 5. 多様な機能が集積する大宮駅・さいたま新都心駅周辺

1. 道路ネットワークから見る「大宮」

- ▶ 大宮駅周辺地域は、<u>国道4号、16号、17号などの幹線道路をはじめ、関越、東北、常磐、外環、圏央道、首都高など高規格道路へのアクセスが容易な位置にある</u>
- ▶ 駅周辺では、新大宮上尾道路や上尾道路II期、東埼玉道路など複数の事業が進行中である
- ⇒大宮駅周辺地域は幹線道路や高規格幹線道路へのアクセスが容易で「道路交通の要衝」であり、 事業中路線の供用により更なるアクセス性向上が期待される





主な事業中路線

- ①新大宮上尾道路(与野~上尾南) :H28年度事業化、延長8.0km
- ②上尾道路Ⅱ期
- :H23年度事業化、延長9.1km ③東埼玉道路延伸(一般部)

:R2年度事業化、延長9.5km

:H20年度事業化、延長8.7km ④東埼玉道路延伸(専用部)

主な計画・構想路線

出典:埼玉県HP(埼玉県道路網図簡易版 令和2年4年月版)をもとに作成

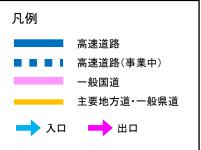
- ⑤東埼玉道路(専用部)
- ⑥新大宮上尾道路 (上尾南~桶川北本)
- ⑦核都市広域幹線道路



1. 道路ネットワークから見る「大宮」

- ▶ 大宮駅周辺地域は幹線道路や高規格幹線道路へのアクセスが容易である
- ▶ 大宮駅周辺では、新大宮上尾道路等の事業が進行中である
- ➡大宮駅周辺は幹線道路や高規格幹線道路へのアクセスが容易である





2. 鉄道から見る「大宮」

- ▶ 大宮駅には、東北・北海道、上信越、北陸方面や首都圏の各地域を結ぶ新幹線6線、在来線7線が乗り入れている
- ▶ 新幹線を使えば、東北や北陸など東日本の多くの都市へ2時間以内でアクセス可能である
- ➡日本屈指のターミナル駅であり、都心や東日本の多くの都市への鉄道アクセスが充実している





3. 東日本の玄関口となる「大宮」

- 首都圏広域地方計画(H28.3)で「大宮」は、西日本との玄関口となる「品川」と並び、東日本からの多種多様な ヒト、モノが実際に集結する最初の対流拠点となる「東日本の玄関口」として位置づけられている
- さいたま市では、東日本各都市のビジネス交流やシティプロモーション等が展開される対流拠点として、「東日 本連携センター(まるまるひがしにほん)」を整備(2019.3開業)し、首都圏における地方創生ビジネスの一大発 信拠点となっている
- ➡「大宮」は東日本の「ヒト」「モノ」「情報」が集積する等、「東日本の玄関口」として重要な位置にある

首都圏広域地方計画

東北圏・北陸圏・北海道連結首都圏対流拠点の創出プロジェクト ~東日本の玄関口機能を果たし、スーパー・メガリージョンを支える対流拠点の創出~

【目的とコンセプト】(一部抜粋)

- ○東北、上信越·北陸方面からの新幹線が集結する「大宮」は、西日本との玄 関口となる「品川」と並び、東日本からの多種多様なヒト、モノが実際に集結 して交流する最初の対流拠点であり、(中略) 首都直下地震の発災時に は首都圏の機能をバックアップするための最前線となる。
- ○このため、東日本のネットワークの結節点として連携·交流機能の集積·強 化を図るとともに、災害時のバックアップ拠点機能の強化を図る。



「首都圏広域地方計画 ~対流がも たらす活力社会の再構築~ プロ ジェクト参考資料(説明図表)」 (H28.3 首都圏広域地方計画協議

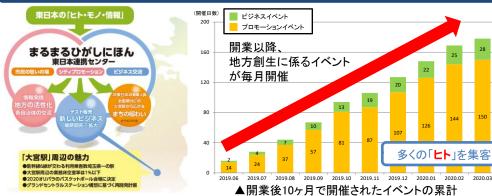
魚沼新米フェア (2019 9 28~9 29開催) 魚沼市(新潟県)

出典:東日本連携センターHP 各地の魅力や商品(**モノ**)を プロモーション 連携センター内でPR 東日本連携EXPO2019(2019.10.31~11.4開催) | | 函館市(北海道)、南魚沼市(新潟県)、みなかみ町(群馬県)、金沢市(石川県) 上田市(長野県)、さいたま市(埼玉県)、那須塩原市(栃木県



写真出典:東日本連携センターHP

東日本連携センター(まるまるひがしにほん)



出典:東日本連携センターHPより作成(2020.3は予定含む)

ビジネス イベント

技術紹介やセミナーを通じ ビジネスや情報交流を深める

日本酒の美味しさを再発見~『日本酒ペアリングセミナー』~



写真出典:東日本連携センターHP

4. ビジネス・居住地としての魅力

- 埼玉県の2010年~2019年の企業転入超過数(転入から転出を差し引いた数)は668社で全国トップで、さいた ま市においては、2012年~2016年の間に本社・支社数が増加※している
 - ※総務省・経済産業省「平成24年・平成28年経済センサス-活動調査結果」より
- ▶ さいたまエリアのオフィス床は極めて空室が少なく、賃料相場も横浜を超える高水準な状況が続いている。
- 関東の住みたい街ランキングでは、さいたま市内各駅の評価が徐々に上がっており、2021年には、「大宮」が 第4位、「浦和」が第8位、「さいたま新都心」が第15位にランクイン
- **⇒さいたま市は、ビジネス拠点や居住地として魅力ある都市として評価** (鉄道・道路網など交通インフラが充実しており、都心へのアクセスは良いが都内と比べて 地価が安く広い土地が確保しやすい点や、災害が少ない点等が評価)

企業転入超過数ランキング(2010年~2019年の10年間)

順位	都道府県	転入	転出	転入超過数
1	埼玉県	2,203	1,535	668
2	神奈川県	2,523	1,946	577
3	千葉県	1,470	1,152	318
4	茨城県	414	265	149
5	兵庫県	952	806	146
6	奈良県	290	191	99
7	福岡県	519	438	81
8	岐阜県	235	183	52
0	滋賀県	200	148	52
10	長野県	167	116	51

住みたい街ランキング(関東版)

順位				駅名		得点			
2021	2020	2019	2018	(代表的な沿線名)	2021	2020	2019	201	
1位	1位	1位	1位	横浜(京浜急行本線)	1163	1190	1211	9	
2位	2位	2位	2位	恵比寿(JR山手線)	758	967	871	8	
3位	3位	3位	3位	吉祥寺(JR中央線)	736	782	774	7	
4位	4位	4位	9位	大宮(JR京浜東北線)	664	688	567	Ę	
5位	5位	7位	8位	目黒(JR山手線)	529	603	498	Ę	
6位	6位	6位		品川(JR山手線)	499	565	517	Ę	
7位	7位	5位	7位	新宿(JR山手線)	487	558	551	Ę	
8位	10位	8位	10位	浦和(JR京浜東北線)	465	429	465	4	
9位	8位	11位	5位	池袋(JR山手線)	457	473	411	;	
10位	9位	12位	11位	中目黒(東急東横線)	432	464	397	4	
11位	11位	13位	11位	渋谷(JR山手線)	376	408	373		
12位	13位	10位	14位	鎌倉(JR横須賀線)	366	371	448		
13位	12位	15位	16位	東京(JR山手線)	359	383	349	;	
14位	20位	9位	6位	武蔵小杉(東急東横線)	333	290	453		
15位	19位	23位	29位	さいたま新都心(JR京浜東北線)	316	301	262		
16位	15位	20位	25位	表参道(東京外口銀座線)	303	356	274		
17位	16位	19位	13位	自由が丘(東急東横線)	302	317	275	:	
18位	14位	14位	15位	中野(JR中央線)	296	358	351		
19位	36位	22位	30位	舞浜(JR京葉線)	279	200	267		
20位	32位	34位	27/4	桜木町(JR京浜東北線)	273	222	241		

コロナ後 | コロナ前

5. 多様な機能が集積する大宮駅・さいたま新都心駅周辺

- ▶ 大宮駅~さいたま新都心駅周辺には、<u>国の機関、高次医療施設、ショッピングモール、大規模コンベンション施</u>設等が集積している
- ▶ 大規模コンベンション施設の稼働率・利用率も高く、年間を通して様々な会議やイベントが開催されている
- ⇒さいたま新都心と有機的な連携を図ることで、賑わいと魅力あるまちづくりが期待できる

大宮駅~さいたま新都心駅周辺の主な施設



出典:<平均稼働率> 平成28年度「ホール・劇場等に係る調査・分析」報告書(H29.3 (株)JTB総合研究所)

<ソニックシティ利用率> 平成30年度事業報告書(ソニックシティHP) <さいたまスーパーアリーナ稼働率> (株)さいたまアリーナ提供資料

をもとに作成